



SISTER CITIES NEWS

姉妹・友好都市ニュース

International Friendship Association of Ibaraki

Vol.81 2024.3.20

茨木市国際親善城市協会



早稲田摂陵高等学校チアダンス部



ブラジル音楽ステージ

国際交流会の集いの様子

CONTENTS — 目 次 —

- 茨木市・竹田市歴史文化姉妹提携10周年記念事業 2
- 大阪大学留学生ホストファミリープログラムが再開されました 3
- 第30回 国際交流の集いを4年ぶりに開催しました。 4
- 一般社団法人茨木カンツリー倶楽部青少年国際交流助成事業報告 5
- 第40回 茨木市国際親善都市協会英語スピーチ大会が開催されました！ 6
- 姉妹・友好都市の児童・生徒たちとの絵画・書交換を実施しました！ 6
- 通訳ボランティア制度・各活動団体を紹介します！ 7
- 茨木市国際親善都市協会のホームページをご覧ください！、MINNIBARAKIに記事を投稿してみませんか？ 8

茨木市・竹田市歴史文化姉妹都市提携10周年記念事業

令和5年12月17日(日)に、新施設「おにクル」の「ゴウダホール」にて、茨木市・竹田市歴史文化姉妹都市提携10周年記念事業「いばらきの音、たけたの音」と題し、コンサートが開かれました。

茨木市出身のピアニスト池内 ^{いけうち たかし} 堯さんと乾 ^{いぬい まさかず} 将万さんのお二人が竹田市ゆかりの作曲家滝廉太郎の曲などを演奏されました。竹田市からはRENTARO室内オーケストラ九州の方々による滝廉太郎の荒城の月などが演奏されました。両市のアーティストの合同演奏により「音」の交流が歴史の1ページに加わり、心に響く音に会場全体が魅了されました。

また、1階のオープンギャラリーでは両市の特産品特設販売があり、多くのお客様で賑わっていました。その他、エントランス広場では「姫だるまワークショップ」が開催され、竹田市の伝統工芸品の姫だるまに関連したオリジナルだるまを、こどもたちが思い思いに作成し楽しみました。

歴史文化姉妹都市提携の経緯

平成25年11月16日、本市と大分県竹田市と歴史文化姉妹都市提携を結びました。

竹田市とは歴史や文化で深い関わりを持っています。

茨木城主中川清秀公の次男秀成公が文禄3年(1594年)に茨木市に住む多数の家臣を連れ、竹田市の礎となる岡藩主となったことや、今も多くのキリシタン史跡や文化財が残されていることも共通しています。

また、竹田市は本市の名誉市民であるノーベル賞作家の文豪・川端康成の作品、「千羽鶴」の続編「波千鳥」の舞台です。竹田市を訪問した氏が久住高原や城下町竹田などに大きな感動を覚え、その時に県立竹田高校で講演をしたことから、竹田市ではその後も氏を顕彰する取り組みを継続されています。このような様々な歴史文化の共通のキーワードを有することから、平成24年竹田市での「岡藩城下町400年祭」記念式典にてパートナーシップ宣言を共に採択し、その後両市議会の平成25年9月定例会において、歴史文化姉妹都市の提結に関する議案を議決後、歴史文化姉妹都市提携に至りました。

この提携を契機に、歴史文化をキーワードに様々な市民交流をすすめています。

その1つに竹田市宿泊施設利用補助事業があります。この補助制度を利用して多くの茨木市民の方々が竹田市を訪問されています。



茨木市福岡市長と竹田市土居市長



茨木市国際親善都市協会
城谷会長



RENTARO室内オーケストラ九州は2021年竹田市で誕生、大分県初のプロオーケストラです。





姫だるま
ワークショップ



姫だるま
抽選会



トピックス

竹田市は大分県の南西部に位置し、くじゅう連山、阿蘇外輪山、祖母山麓に囲まれた、人口約19,300人の自然豊かな街です。山々から湧き出る豊かな名水は一日に数万トンの湧出量を誇り、水と緑が溢れる自然は広大肥沃な大地を育み農業も盛んです。日本一の炭酸泉といわれる長湯温泉があり、滝廉太郎の生誕の地であることなど魅力的な街です。



RENTARO 室内オーケストラ九州

茨木市民の方は姉妹都市の竹田市、小豆島町に宿泊される場合に宿泊費用の一部負担制度があります。

- 対象** 小学生以上の茨木市民
- 回数** 年度内に各市・町で1回
- 宿泊施設** 茨木市の指定宿泊施設（詳しくは茨木市HPへ）
- 補助額** 竹田市 ▶ 中学生以上5,000円・小学生3,000円
小豆島町 ▶ 中学生以上2,000円・小学生1,500円

※小豆島には小豆島町と土庄町の2つの町があります。小豆島町にある宿泊施設のみが補助の対象になりますのでご注意ください。



竹田市



小豆島町

茨木市HP「竹田市・小豆島町宿泊補助制度」のページのQRコードはこちら

大阪大学留学生ホストファミリープログラム

今年度は、4年ぶりに大阪大学留学生ホストファミリープログラムが再開されました。

本協会では、留学生及び地域社会がお互いの文化・習慣を認識し、相互理解を深めることを目的とした、大阪大学留学生ホストファミリープログラム(OHP)に賛同し、ホストファミリーにご登録いただいた会員の皆様に大阪大学で学んでいる留学生の受け入れをお願いし、今回は8家庭のホストファミリーが決定しました。

11月3日に出会いの会があり、その後、各ご家庭で交流されました。

ホームビジット受け入れ家庭に登録しませんか!?

ホームビジットとはホームステイと違い宿泊のない、外国人ゲストの受け入れのことです。

自宅に招いたり、外で食事や観光をしたり、その日何をするかは、ゲストと受け入れ家庭が相談して決められます。

ホームビジットの依頼があったときは、その都度ご登録しているご家庭に実施する日程等をご案内します。受入可能な場合は協会事務局までお申し込みいただくようになります。

ホームビジット受入家庭にご登録していても、必ず受入をしなければならないというわけではありません。

外国人ゲストと一緒に過ごすことで海外との文化の違いを感じたり、日本の文化をあらためて知るきっかけになったり、日本に住みながら世界中に友だちをつくることができます。

是非、ご登録お待ちしております。協会事務局まで気軽にお問い合わせください。

第30回 国際交流の集い開催

令和6年1月28日（日）に4年ぶりに第30回国際交流の集いを開催しました！

コロナ禍の影響でイベント開催が難しかった時期が続きましたが、皆さんが待ちに待った国際交流の集いを新施設「おにクル」で開催し、たくさんの方の来場者で賑わいました。

当日は、早稲田摂陵高等学校チアダンス部の皆さんの若さとエレガンス溢れるチアダンスで幕開けしました。きたしんホールのほか、1階全体を利用し日本語スピーチコンテストやブラジル音楽ステージ、追手門学院中・高等学校、福井高等学校、茨木西高等学校、茨木高等学校、早稲田摂陵高等学校による各校工夫を凝らし国際色豊かなブースの出展、その他、大阪国際文化協会による外国クイズと絵本読み聞かせ、外国文化紹介ブース、青少年活動室、姉妹都市活動室、茨木市実用日本語学習会学習による活動紹介パネルを設置する等、見たり、体験したりと楽しみました。

着物着付け体験では多くの外国人の方が着物に着替え、会場内を散策、大屋根広場では、もちつき体験や、キッチンカー等によるケバブ、ネパールカレー、パエリアなどが販売され、会場内で飲食しながら、おしゃべりしたり、音楽に耳を傾けたりと交流を深め、楽しい時間をすごしていました。



総合同会押田裕亮さんと水木委員長



日本語スピーチ コンテスト参加者



サメル
ジディアさん

テーマ

固定概念からの
自由。



今野 喜浩さん

テーマ

コミュニケーションの
大切さ



李 嘉豪さん

テーマ

少し時間を
無駄にして、
自分の場所を
見つけよう



チャワニッド
タナワラーさん

テーマ

日本を歩く



朱 芸さん

テーマ

澄みきった
冬の夜空に
月を見て憶う

国際交流の集い会場風景



一般社団法人 茨木カンツリー倶楽部

青少年国際交流助成事業報告

当基金では、茨木市国際親善都市協会主催、共催事業や、海外や国内外姉妹都市等でのスポーツ・文化交流に参加する市内の青少年（満24歳以下）または青少年団体などに助成しています。

ホノルルフェスティバル

日程：令和5年3月9日～15日（ワールドウイングススポーツパトクラブ）

第23回ジュリアノーヴァ国際音楽祭

日程：令和5年5月22日～30日（早稲田摂陵高等学校）

第25回世界スカウトジャンボリー派遣

日程：令和5年8月1日～12日（茨木スカウト連絡会）

ラボ国際交流

日程：令和5年7月21～8月20日（一般財団法人ラボ国際交流センター）

小豆島オリーブ杯小学生バレーボール交流会

開催日：令和5年10月21日～22日（玉櫛スポーツバレーボールクラブ）

第14回ミネアポリス派遣プログラム

日程：令和6年3月1日～8日（大阪府立春日丘高等学校）

Beyond_i in Singapore

日程：令和6年3月11日～16日（大阪府立茨木高等学校）

THE WORLD STAGE

日程：令和6年3月28日～4月2日（WORLD WINGS）予定

第40回 茨木市国際親善都市協会英語スピーチ大会

令和5年10月29日(日)に茨木市、茨木市教育委員会、本協会の共催による第40回茨木市国際親善都市協会英語スピーチ大会を開催しました。昨年度同様、午前、中学生の部、午後、高校生の部の2部制にし、今年度は一般観覧者の制限をすることなく開催したことにより、多くの方々が来場し、スピーチに耳をかたむけました。

今年度は、中学生16人、高校生10人の方に出場いただきハイレベルなスピーチで大会を盛り上げていただきました。

中学生は指定暗唱文「The Emerald Lizard」(中学生2年生向け教科書New Horizonから引用)を、高校生は自分で考えた内容を審査員の先生の前でスピーチしました。緊張の中1人1人が頑張っている姿は大変輝いていました!!

中学生の部 指定暗唱文「The Emerald Lizard」

- | | | | |
|-----|---------------------|-----------|-----|
| 第1位 | なかわだ まこ
中和田 眞子さん | 茨木市立養精中学校 | 3年生 |
| 第2位 | うしうち ほたる
牛内 蛍さん | 茨木市立東雲中学校 | 3年生 |
| 第3位 | みやわき まい
宮 脇 舞さん | 高槻中学校 | 2年生 |



高校生の部

- 第1位 **ブダトキ・プラサンサさん** 大阪府立福井高等学校 1年生

Digital Detox/デジタル・デトックス

概要 | ソーシャルメディアをはじめとするデジタル生活を離れて、リアル世界の生活を楽しむことの大切さを伝えたいと思います。

- 第2位 **モハンマド・ハイダラ・ジン・アラブディンさん**

大阪府立福井高等学校 2年生

A Journey of Hope/希望の旅

概要 | シリア難民として茨木市の公立高校で学んでいます。日本にやってくるまでに、これまで自分に起きた出来事について知っていただきたいです。

- 第3位 **こだか なおひろ
小高 尚容さん** 大阪府立茨木西高等学校 1年生

The importance of experience/経験することの大切さ

概要 | 自分が住んでいた中国での経験と住む前の印象との違いについて話します。また、この経験から皆さんに伝えたいことも話します。



姉妹・友好都市との絵画・書の交換事業について

姉妹・友好都市交流の一環として、小豆島町・ミネアポリス市・安慶市等と絵画・書の交換行っております。各都市等へ送った茨木市のこどもたちによる作品は現地で市民の方に向けて展示され、大好評であったようです!

今年も、茨木市内の園児・小学生からたくさんの作品が集まりました。(小学生 10点・園児 36点)これらの作品を、小豆島町へ 28点、ミネアポリス市へ 28点、安慶市へ 13点、昌原市へ 5点をそれぞれの都市との友好と親善の輪がより一層広がることを願い送付しました。また、小豆島町の園児・児童・生徒より毎年多くの作品が届き、第65回茨木市総合展にて展示し茨木市民の方々に楽しんでいただきました。(※ミネアポリス市へは小豆島町より戻ってきた作品を、昌原市へは民間交流があるため、それぞれ送付しています)



通訳ボランティア制度・活動団体を紹介します!

通訳ボランティアにご協力ください!

あなたの外国語の語学力を生かして、茨木市の地域国際化にご協力ください!

日本語が不慣れなため、行政手続き等で困っておられる外国人の方々のため、本協会には「通訳ボランティア登録制度」があります(^.^)!ご登録いただいた後は、ご都合に合わせて無理なく活動していただけます♪

英語以外にも、ベトナム語、ウクライナ語、ロシア語など、様々な言語で登録受付中です!少しでも関心をお持ちの方は、ぜひ本協会までお問い合わせください☆

通訳内容 ▶ 行政手続きや行政に関する相談の通訳や、チラシ等の翻訳(日本語から外国語への訳)

対象 ▶ 日本語・外国語の読み書き・日常会話ができ、手続き等の通訳やチラシの翻訳ができる方

登録方法 ▶ 登録申請書にご記入いただき、窓口・メール・FAXで、茨木市国際親善都市協会事務局までご提出ください

ご登録いただくと、必ず依頼を引き受けなければならないわけではありません。まずご都合をお伺いし、活動に関しての日時や期間など相談にも応じます♪



WE ARE FRIENDS!

「WE ARE FRIENDS!」では、ゲームなどを通して英語に親しむことができます♪ハロウィンパーティーやクリスマスクラフトなど、楽しいイベントが盛りだくさんです(*^▽^*)外国の文化も知ることができますし、新しいお友達もたくさんできちゃいます☆英語って苦手なぁ…というお子さんも、日本人スタッフが優しくサポートしますので、お気軽に遊びに来てくださいね!

講師 ▶ ^{ひさのり}久徳ウエンディ先生

日程 ▶ 原則2,3,4,5,7,9,10,12月の第3日曜日

対象 ▶ 小学3年生～中学3年生

参加費 ▶ 一人300円(協会会員は無料)

申込方法 ▶ 開催月初めから本協会事務局まで電話または開催月の市広報誌に掲載している二次元コードで申込み



Ibaraki Intercultural Network(IIN)

姉妹都市活動室(IIN)

姉妹都市活動室では、各国からゲストを招き英語でのスピーチを聞く例会を行い、国際交流を深めるための英語力を養っています♪また、茨木市の各名所の歴史を紐解き、その所以や由来などを英語で伝えられるよう、たくさん調べて積極的に活動しています!ぜひ一緒に活動してみませんか?

Zoomを活用してミネアポリス市とオンラインで繋ぎ、定期的にミーティングを行い、日本文化を伝えたり、茨木市の見どころを紹介したり、姉妹都市交流も楽しみながら継続中☆

例会日程 ▶ (8月を除き毎月実施)
第1木曜日: 9時30分～11時30分
第3土曜日: 14時～16時

場所 ▶ 茨木市福祉文化会館等

年会費 ▶ 2,500円(入会の際には、本協会の会員になる必要があります)

ホームページ <http://www.ibaraki-city-iin.com/>

学生、留学生、地域在住の外国人の皆さんも、どうぞお気軽にご参加ください(*^▽^*)

実用日本語学習会

日本語を母語としない方を対象に、基本的にマンツーマンで日本語学習の支援を行っております。マンツーマンだからこそ、いつでも、だれでも、自分のレベルに合わせて学習を始めることができます♪

オンライン学習と対面学習での学習会を実施しています!(^.^)!日本語を勉強したい外国人の方、日本語学習の支援を求めている外国人をご存知の方、ぜひお気軽にお問い合わせくださいね。お待ちしております!

と き ▶ 木曜クラス: 13時30分～15:00
金曜クラス: 10時00～11時30分
※オンライン学習の授業時間は60分

と ころ ▶ クリエイトセンターもしくは福祉文化会館(対面学習の場合)

ひ ょ う ▶ 学習者2,000円(1期1クラス分)
※テキストは実費です。

ホームページ <http://www.ibaraki-nihongo.sakura.ne.jp/>

※内容に変更がある可能性があります。詳しくはお問い合わせください。

●通訳ボランティア制度・各活動団体について、れんらくするところ

茨木市国際親善都市協会事務局 TEL 072-620-1810 FAX 072-622-7202 mail:cadifai@city.ibaraki.lg.jp

茨木市国際親善都市協会のホームページをご覧ください!!

協会ホームページでは、「新着情報」・「募集情報」など、協会のイベントの情報を発信しています。また、姉妹都市活動室や実用日本語学習会のページ、多言語での情報発信をしているページの情報なども掲載しています。

ぜひチェックしてみてください!

茨木市国際親善都市協会ホームページ
<http://www.ifai.jp/>



MINNIBARAKI に記事を投稿してみませんか?

MINNIBARAKIとはMISCA(ミネアポリス市・茨木市姉妹都市協会)の皆さんが作成されているニュースレターのことです。現在2月、5月、8月、11月の年4回発行されています。協会会員の皆様もミネアポリス市のみなさんにメッセージを送ってみませんか?

ミネアポリス市との交流に関すること、日本文化の紹介、ご自身の国際体験など、ミネアポリス市のみなさんに読んでほしい内容なら何でもOK! 写真を一緒に掲載することもできます♪なお、応募原稿は全て英語でお願いします☆皆様からのご応募お待ちしております♪

応募方法 申込書・応募原稿を協会事務局へメールで提出(申込書は協会HPからダウンロード、または窓口で配布)

応募締切 各号の3か月前の月末(例: 11月号への応募なら8月末まで)
 ※発行状況によって変更になる可能性があります。

応募原稿について詳しくは本協会HPのMINNIBARAKIのページをご覧ください。▶



茨木市国際親善都市協会 会員募集!!

本協会では、茨木市の姉妹・友好都市をはじめ、国際交流に興味を持っておられる方の入会をお待ちしています。

会員のみなさまには、協会が催す交流行事のご案内や、協会主催事業への参加費の一部助成、また、年2回発行する協会報を送付しております。

主な活動内容	国際交流の集い 姉妹・友好都市への市民親善訪問 中・高校生の「英語スピーチ大会」など
年会費	個人会員:(一般) 2,000円 (学生) 1,000円 団体会員: 一口5,000円
申込先	本協会事務局(茨木市市民文化部文化振興課内) TEL 072-620-1810
協会ホームページ : http://www.ifai.jp/	

編集・発行

茨木市国際親善都市協会

〒567-8505 茨木市駅前三丁目8番13号 茨木市市民文化部文化振興課内
 TEL.072-620-1810 FAX.072-622-7202 ホームページアドレス <http://www.ifai.jp/>

次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。